

事業報告

第40期（平成27年4月から平成28年3月31日まで）

当財団は平成25年3月25日に東京都知事の認定を受け、平成25年4月1日付で公益財団法人として新たなスタートを切り、3年が経過しました。

ここに平成27年度の事業活動を報告します。

今期の金融市場は株価等の低迷が見られたものの、運用収益は予算額を若干下回ったものの前年以上の39百万円となり、最終的には金融資産の評価益も微増となり、財務の健全性は維持されました。

I. 公益目的事業 総額 35,334,648円

より良い社会の建設に資することを目的に、前途有望な学生・生徒に対する奨学金の給与並びに社会福祉及び芸術文化の分野における助成を行いました。

1. 育英事業への助成 合計 21,885,000円

(1) 奨学金

学術優秀で修学困難な学生、生徒に対する奨学金の給与を行いました。

63名 15,910,000円

対象	①大学生	年額	36万円/人
	②短大生（専門学校含む）	年額	24万円/人
	③高等学校生（高専含む）	年額	18万円/人又は9万円/人
	④東京日本語教育センター在校生	年額	10万円/人

(2) 理工系大学院生特別奨学金

理工系大学院生に対する奨学金の給与を行いました。

上智大学	3名
電気通信大学	1名

4名 5,700,000円

対象 本財団が指定する東京都内の大学院の理科学系の博士前期課程（修士課程）又は後期課程（博士課程）の学生等。

年額 180万円/人

(3) 育英事業費助成金 275,000円

2. 社会福祉事業への助成 合計 8,863,891円

(1) 社会福祉事業助成金（心身障害者・老人及び児童福祉事業等を支援）

主に東京都福祉保健局、東京都社会福祉協議会・東京ボランティア市民活動センター、東京都知的障害者育成会等より推薦され、申請してきた25の団体・施設や品川区社会福祉協議会（介護用紙おむつ支給事業）等へ助成を行いました。

8,473,891円

対象 障害者（就労支援・生活介護等）、老人（地域とのつながり支援等）、児童（自立支援・患者家族滞在施設等）、一般社会（シェルター事業等）等。

(2) 福祉手当 4名 390,000円

3. 伝統芸能事業への助成 合計 2,740,400円

芸術文化に対する助成として、特に能・狂言・邦楽（主として古曲）等の伝統芸能の振興を目的とした事業へ助成・寄付等を行いました。

4. その他経費（給料手当て） 合計 1,845,357円

II. その他事業 総額 5,832,092円

学生論文「昭和池田賞」

第34回学生論文「昭和池田賞」は24編の応募があり、審査の結果、昭和池田賞1編、優秀賞2編が選ばれました。入選者の贈賞式は平成27年7月23日に東京で行いました。

なお、選にもれたそれ以外の適格応募者には努力賞として記念品を贈呈しました。

昭和池田賞（賞金50万円と当財団規定の奨学金） 1名

西野 偉彦（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程1年生）

優秀賞（賞金20万円と当財団規定の奨学金） 2名

向山 直佑（東京大学法学部4年生）

岩間 優（東京医科大学医学部医学科2年生）

以上